

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月			
平成15年度	事業コード	16130	電話	042(769)8202
担当部課名	企画部	文化国際課	課	
事務事業名	銀河連邦サガミハラ共和国			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第6章	彩りのある市民文化を創造します	事業開始年度
基本施策名	第1節	多彩な市民文化の振興	63以前年度
施策名	第3施策	多彩な文化交流の促進	

## 2 実施根拠及び関連法令等

なし
----

## 3 事務の区分

自治事務
------

## 4 経費の区分

その他の経費
--------

## 5 事務事業の分類

市単独事業
-------

## 6 受益者負担

あり
----

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
銀河連邦サガミハラ共和国は、文部科学省宇宙科学研究所の研究施設がある3市2町により構成されている。昭和62年に建国以来、他共和国と相互に地域間コミュニティの醸成・活性化や広域的な文化交流を行っている。りんご樹オーナー制度は各共和国特産品斡旋事業の一環として、ウスタ共和国のりんご樹のオーナーとなり、家族や友人同士で収穫を行うもので、両共和国の国民同士の友好と交流を深めるだけでなく、経済交流としての役割も担っている。	市民 対象数 616,000
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
りんご樹オーナーの斡旋・・・ウスタ共和国の協力により、りんご樹木オーナー制度の周知・斡旋をおこなった。(広報さがみはらでの紹介、国民へのハガキ発送等)	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標	応募率	応募本数 / 募集本数 × 100	募集本数に対する応募本数によって、どれだけの応募率があるかを表す。	77	56	52	52	52
活動指標	契約率	契約本数 / 応募本数 × 100	応募本数における契約本数によって、実際の契約率を表す。	95	100	91	91	91

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	354	323	274	118	118
決算(予算)額	354	323	274	118	118
人員・時間数	1人(18h)	1人(18h)	1人(18h)	1人(8h)	1人(8h)
人件費	75	75	75	34	34
その他経費					
合計	429	398	349	152	152
特定財源	0	0	0	0	0
対象数	607,000	612,000	616,000	616,000	616,000
対象の単位あたり経費	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A: 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B: 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C: 達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	応募数は毎年減少しつつあり、次第に魅力が薄れているものと思われるが、実際は、毎年参加することで、りんご農家と直接契約を結ぶ人が増えていることから、市の関わり方について検討の必要がある。
(2)必要性 評価 B ▼	A: 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B: 一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C: 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	制度利用者からは、毎年、家族や友人との貴重な体験であると好評を得ている。また、地域間の経済交流の一端を担っている。
(3)有効性 評価 B ▼	A: 有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B: 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C: 有効ではない		
		説明	制度利用者からは、毎年、家族や友人との貴重な体験であると好評を得ている。また、ウスタ共和国の農家との交流が行われている。
(4)効率性 評価 B ▼	A: 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B: 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C: 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	広報さがみはらでの募集以外に国民証保持者にはハガキでの斡旋を行ってきたが、ある程度事業の周知が計られているため、平成15年度より広報掲載のみとする。
(5)公平性 評価 A ▼	A: 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B: 一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C: 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	事業開始当初はサガミハラ共和国国民証所持者を対象としたものだったが、現在では、市内在住者を対象としている。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 広報紙による全体周知のほかに、市民まつりや農業まつりの物産展、市役所前でのウスタ共和国りんご販売時などでPRをすることで、興味のある人に、少ないコストで周知できる。	手段	国民証所持者へのハガキ斡旋を廃止し、広報さがみはらや市民まつり時での銀河連邦物産展の中で周知を図る。
		削減額	243 千円

11 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 毎年実施されているため目新しさはなくなってきているが、すでに直接りんご農家と契約をし、毎年交流をしているなどの実績もある。国民証所持者への周知はある程度できていることから、平成15年度より、ハガキ斡旋を廃止し、新たな事業展開を図る必要がある。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--